

令和4年度 練馬区食育推進ネットワーク会議(第8期)第4回会議要録

- 1 開催日時
令和5年3月22日(水)午後2時30分～4時
- 2 開催場所
練馬区役所本庁舎20階交流会場
- 3 出席者
委員長 健康部長
副委員長 健康部健康推進課長
委員 開田委員、檀上委員、堀委員、金野委員、戸田委員、中川委員
幹事 都市農業課農業振興係長、保健給食課学校給食係長、
清掃リサイクル課清掃事業係長、生活衛生課食品衛生担当係長
健康推進課健康づくり係長、健康推進課歯科保健担当係長
事務局職員 健康推進課栄養食育係2名、光が丘保健相談所栄養担当係、
豊玉保健相談所栄養担当係長
欠席委員 加藤委員、小林委員、小松委員、秋本委員、足立委員、頓所委員、
高野委員、北村委員
欠席幹事 保育課保育所給食係長、北保健相談所栄養担当係長
- 4 公開の可否 公開
- 5 傍聴者数 0名
- 6 配付資料
資料1 練馬区食育推進ネットワーク会議(第8期)構成員
資料2 練馬区食育推進ネットワーク会議(第8期)の活動報告
資料3 食育推進ボランティアの活動について
資料4 若い世代への食育の取り組みについて
資料5-1 ねりまの食育応援店事業について
資料5-2 ねりまの食育応援店登録状況について
資料6 練馬区健康推進課 Instagram について
参考1 練馬区健康イベントチラシ
- 7 会議要録
＜全体会 開会＞
(委員長) 今年度最後の会議となりますが、令和4年度第4回練馬区食育推進ネットワーク会議を開催させていただきます。
本日、第4回ネットワーク会議で第8期の最後ということになりますので、今期のまとめとして活動報告をさせていただきます。それでは案件1)の①②の練馬区食育推進ネットワーク会議(第8期)の構成員および活動報告の説明

をお願いします。

(事務局) 資料1、資料2の説明

(委員長) 後ほど、各委員の皆様から2年間を振り返ってのご意見を頂きたいとおもっておりますが、この活動報告についてご質問やご意見がございましたらお願いいたします。

無いようであれば、先に進めさせていただきます。

次に案件2)の練馬区食育推進ネットワーク会議(第8期)部会活動報告の説明をお願いいたします。

(事務局) 資料3、資料4の説明

(委員長) コロナ禍の影響をうけてしまった事業もありますが、オンラインツールを活用した事業なども今後検討していければと思います。

資料3・4と説明させていただきましたが、この2事業についてご質問やご意見はありますでしょうか?

それでは続きまして、資料の5-1、5-2、ねりまの食育応援店事業、資料6の健康推進課のInstagramについて説明をお願いします。

(事務局) 資料5-1、5-2・資料6の説明

(委員長) Instagramについては委員の皆様からの意見を頂き、都市農業課にもご協力を頂き、改善しながら進んでいます。資料5、6についてご意見やご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、第8期の節目の会議ということで、委員の皆様お一人ずつに感想でも結構ですが、今後の私どもに期待することなどございましたらお話を頂ければと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。

(委員) この委員の話があったのが2年前だと思って、早いものでもう終わりということで、ちょっと寂しいです。最初はどんなことをやる会議なのか、私みたいな普通の主婦が意見を出して、区の事業などに反映させていただくなんておこがましいというか、どうなるのかと思って不安でいっぱいでした。ですが、会議を進めていくうちに、自分の思ったことを言えるようになっていたり、言ったことがすぐ反映して返ってきてくれたりするので、こうやって食育推進の会議だけでなく、いろいろな委員会があって、事業が進められていくのだなということをひしひしと感じています。Instagramもこの会議をきっかけにインストールしたぐらいで、何もわかっていなかったのですが、健康推進課が毎週毎週更新してくれるのを心待ちにしていました。主婦なので、献立を立てるのが精一杯なのですが、それに加えて、写真を載せていっていることは、すごく大

変なことなのに、もうすごいとしか言えなくて。これから続けていく中で、何か協力ができたらと思っている次第です。この委員のほかに、食育推進ボランティアもやらせていただいているのですが、報告であった高齢者対象のものとか、子ども対象のものをやらせていただいているのですが、なかなか活動ができない時期が続いていますが、これからも皆さんに健康的な生活を送れるように食生活のバランスを整えたりなど教えていきたいなと思っています。皆さん2年間どうもありがとうございました。

(委員長) ありがとうございました。

(委員) 私はこの委員になったのは、区報で見かけて人生の中で一回位は専門的な分野へ自分が進んでいけたらと思って委員に入りました。自分から進んだ割には何を協力していいのかという感じでしたが、この会議に参加できて本当にいい経験だったなあとと思っています。食について考えることは自分自身からだのこともありますし、家族のこともいろんな広い意味で練馬も。そういうことを考えるいい機会だったなと思っています。どの世代の人も食について考えるっていうことが大事なことだなということにも改めて関心を持ちました。これからはちょっと離れてしまいましたが、自分なりに練馬のこともアンテナを立てつつ、色々なことに挑戦していけたらなと思っています。ありがとうございました。

(委員長) ありがとうございました。

(委員) 私は2期4年前から会議に参加させていただいて、最初は大学生だったので、皆様が私の意見も真剣に聴いてくださって、取り入れてくださったのがとてもびっくりしました。学生の意見を聞いてくれる練馬区はすごいなと思っていました。就職活動していく中で、他の区だったり市の食育活動についても調べていたのですが、練馬区ほどいろいろな取り組みをやっているところはなくて、Instagramを取り入れたり、食育応援店のハンドブックを作ったりなどとても参考になることが多くて、私のこれからの管理栄養士としての仕事にも生かしていけると思いました。私自身がそんなには役には立たなかったかも知れませんが、4年間参加させていただいて本当にありがとうございました。

(委員長) ありがとうございました。

(委員) 2年間お世話になりました。ありがとうございます。振り返って本当にあっという間で、もう終わっちゃうのだと言うのが正直な感想です。私は、私自身が食育推進ボランティアとして活動に参加させていただいたのがきっかけで、光が丘旭町で食を介して地域で繋がるって活動をしている、薬膳クラブという団体にも所属してまして、そこの代表として声をかけていただき、この会議に参加しました。私もふたりの子育てをしているお母さんであり、食育団体

で活動しているというところで、意見を何か言えることがあったらと思って
いたのですけれど、どこまでお役に立てたのかなと振り返っています。やっぱ
り若い世代の食育、大学生に向けての発信というところが引き続きすごく気
になるところでもあるので、活動を応援できたらいいなって思っているところ
です。皆さんおっしゃられていましたけれど、Instagramに関しても私たちの
声をすぐ反映してくださって、本当に今見やすいなと思っているところ
です。この経験をさせていただいて本当にこれで終わりではなく、一通過点とし
て今後も練馬区のこういった活動に自分自身も興味関心を引き続き持ち、何
かこの会議に参加しなくても出来ることを見つけて積極的に関わっていけた
らいいなと思っております。どうもありがとうございました。

(委員長) ありがとうございました。

(委員) あまり会議に出られなかったもので、申し訳ないと感じているところですが、
会議に参加させていただいてすごく感じていることは、食育って範囲が広す
ぎて難しいなという事です。どこかの絞ればいいのだということではなく、
答えが全然なく難しいなということをすごく感じています。今期じゃなくて
もうちょっと前だったと思うのですが、ほかの委員さんからの発言で「家で食
べるということがまず大事だから、そして簡単でも手作りをしてほしいから、
インスタント食材でもどんどん使って手作りの料理を食べるみたいなことも
大事だと思うのですよね」という発言があって、なるほどと思いました。と
いうのは、私は、私たち夫婦とそれから保育園では、出来合いのものとか化学
調味料とかは一切使わない方針なので、自分の食育との方向性が違うと思っ
て。でも、そうもしないと確かに負担ばかり感じちゃって食に興味を持て
ないということになるかも知れないと。でも、そういう中でも自分なりに思っ
ていることは、やっぱり小さいうちから、自然でおいしいものを食べるって
いうことの経験をさせることは、やはり大事なんじゃないかということです。
ですが、最近すごく難しさを感じていて、そのような食材、野菜、肉、魚でも品
質がよくて美味しいものを売っているお店がだんだん少なくなっているよう
に感じます。例えば保育園でも、食材を厳選し、お店を考えながら仕入れて
いるのですが、個人店がどんどん無くなってしまって、大手のスーパーとかになっ
てしまって、仕入れの融通がすごく利きにくくなっています。そういう中でも
小さなお店を探して、こだわって、ちゃんといいもの仕入れてくれるところを
探して、今のところなんとかやっています。そういうこともあるせいか、保育
園の中では給食の業務委託がだいぶ進んできています。しまっています。大手
の委託会社が一括して食材を仕入れ、メニューも全部、園の意見は聞くけれど
も、基本は委託業者が全部決めていて、それで園の食育って出来るのかなって。
給食も保育ですからね。園長や現場の先生たちが考えて、この給食はどうだっ

たのだろう、使った食材の味はどうだったのだろう、調味料をちょっと変えてみようかなど、そういう一つ一つが保育に繋がっていて、子どもの心と身体の育ちに繋がっているって考えたら、業務委託なんて絶対できないと思うのですが。ちょっと言い過ぎかもしれませんが。でもやっぱり、なんかちょっとどうすればいいんだろうなとすごく思っています。私立保育園協会の視点から言いますと、私ももっと私立保育園協会で食育について、みんながどう考えているかっていう事の話し合いを園長として深めていこうかなと思っているということがひとつ。それから、できれば公立の小学校とかでも、インスタの広報で、保護者に登録してもらおうとかやった方がずっと進むと思うのですが、もしそれが難しいのであれば、私立の保育園だけでもみんな協力してやって、保護者に少しでも認識を高めてもらうことをしていきたいなと思っています。個人を相手にいろいろ企画するのはもちろんとても大事ですが、やっぱり区内に特に公立のいろいろな施設があるので、そこで強制的に登録とかやってもらった方が広がりとしては確実なんじゃないかなと思うのですが。意見のひとつとして言わせていただきました。私も参加してよかったと思っています。これからも何か協力していきたいと思えます。よろしくをお願いします。

(委員長) 委員の皆さんありがとうございました。今期も本当に皆様方から貴重なご意見をいただきまして、先ほども申し上げました通り Instagram も開設でき、内容の充実も図ることができました。若い世代への食育の取り組みも始めることができました。次期の計画を立てるにあたりまして、これまで頂いたご意見を参考にさせていただきながら計画を立てるようにしていきたいと考えております。本当にありがとうございました。

それでは次第のその他になります。委員の皆様、あるいは庁内幹事より何かご発言があればお願いしたいと思えますがいかがでしょうか。

(幹事) 健康推進課健康づくり係です。参考としてついております、健康推進課 YouTube チャンネル、「ねりま健康ちゃんねる」で健康づくりに関する動画を配信中というチラシの説明をさせていただきます。3月1日から3月8日というのは女性の健康づくり週間にあたります。その週間に女性の健康をテーマに15本の動画を配信しております。裏面を見ていただきますとちょっと番組一覧という形で15本の動画の内容を簡単にお示ししております。例えばですね、3月1日から3日の12時の段を見ていただきますと、練馬産野菜が食べたいくなる食育応援店+農家さんインタビューということで、ねりまの食育応援店さんとその応援店が仕入れている農家のインタビューを私たちの係の職員が食レポさせていただいております。とても楽しい動画になっておりますし、見ていただくと、練馬ってこんなに農地がたくさんあって、いろんな

野菜作っているのだ。その野菜を使って飲食店さんがこういう料理を展開しているのだからということがわかる、ちょっと楽しい動画になっております。ぜひご覧ください。それから、3月1日の7時のところを見ていただきますと、「これだけで簡単！小学生でもできるちゃんごはん」ということで、ちゃんごはんの献立を食育推進ボランティアさんと作ってみる動画も配信しました。他にも皆さんたちにもと思いますのでどうぞご覧になってください。女性の健康にちょっとターゲットを当てましたいろいろな動画を配信しておりますのでよろしかったらご覧いただけるとありがたいです。もしよければ拡散していただくと嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

(委員長) それでは本日の案件はすべて終了となります。お忙しい中ご協力をいただきましてありがとうございました。これを持ちまして、第8期の本会議を終了とさせていただきます。今後も練馬区の食育推進にご協力をいただけると幸いです。それでは練馬区食育推進ネットワーク会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。